

## 第 40 回東日本軟式野球大会（1 部） 実施要項(案)

1. 主 催 公益財団法人全日本軟式野球連盟
2. 主 管 全日本軟式野球連盟石川県支部（石川県野球協会）
3. 後 援 石川県、金沢市、小松市、かほく市、北國新聞社、スポーツニッポン新聞社
4. 会 期 平成 30 年 6 月 8 日（金）～6 月 11 日（月） 4 日間 雨天順延
5. 会 場 (A) 石川県立野球場 (B) 金沢市民野球場 (C) 小松運動公園末広野球場 (D) かほく市高松野球場
6. 出場チーム 北海道（2）・東北・関東・北信越・東海地区各都県代表及び開催地推薦（3）チーム 計 28 チーム
7. 出場資格
  - (1) 公益財団法人全日本軟式野球連盟規程第 6 条第 2 項の一般チームで、所属都道府県支部の予選に優勝し、かつその都道府県支部長の推薦を受けたチームであること。
  - (2) 1 チームのメンバーは、監督・主将を含め 10 名以上 20 名以内であること。
  - (3) 所属都道府県支部予選会のメンバーに変更なく参加すること。
8. 適用規則 2018 年度公認野球規則及び別に定める特別規則を適用する。
9. 大会規律 不正出場、その他規律違反に対しては、公益財団法人全日本軟式野球連盟規程細則により処理する。
10. 使用球 公益財団法人全日本軟式野球連盟公認球（M号）を使用する。
11. 参加申込み
 

出場資格を得たチームは、公益財団法人全日本軟式野球連盟 HP より参加申込書をダウンロードして、申込書に正確に記入し所属都道府県支部へ平成 30 年 5 月 2 日（水）までに提出すること。

各都道府県支部は提出された参加申込書を確認後、E-Mail にて公益財団法人全日本軟式野球連盟へ提出すること。

  - ※ 参加申込書の作成・提出方法については、別紙「参加申込書作成について」を参照すること。
  - ※ 組合せ抽選・プログラム作成・宿舍割当等の関係上申込期日を厳守すること。
  - ※ 「大会参加申込書」は、公益財団法人全日本軟式野球連盟 HP 掲載の所定の様式にて、エクセルで正確に入力すること。
  - ※ 監督および主将以外の選手は、背番号の若い順に記載すること。
  - ※ 参加申込書提出後は、選手の追加、変更及び背番号の変更は一切認めない。
12. 組合せ抽選
 

主管支部役員立会いの上、下記により代理抽選を行う。

  - (1) 日 時 平成 30 年 5 月 9 日（水） 14 時 00 分
  - (2) 会 場 石川県立野球場会議室
13. 監督会議
 

下記により監督会議を行うので、出場チームの監督又は主将は、必ずユニフォームを着用し「2018 年度版競技者必携」を持参の上、出席すること。出席しない場合は原則として棄権とみなす。

  - (1) 日 時 平成 30 年 6 月 8 日（金） 14 時 00 分
  - (2) 会 場 いしかわ総合スポーツセンター 〒920-0355 金沢市稚日野町北 222 ☎076-268-2222
14. 開 会 式
  - (1) 日 時 平成 30 年 6 月 8 日（金） 15 時 00 分 （選手は、14 時までに集合すること）
  - (2) 会 場 いしかわ総合スポーツセンター 〒920-0355 金沢市稚日野町北 222 ☎076-268-2222

※ 開会式には、参加届けに記載されている全選手の参加が望ましいが、勤務の都合等で参加できなくても試合には出場できる。ただし、10 名以上でなければならない。 ※代表チームは、各支部の代表旗を必ず持参のこと。
15. 表 彰
 

第 1 位 表彰状・優勝旗（持ち回り）・優勝楯・優勝メダル

第 2 位 表彰状・準優勝盾・準優勝メダル
16. 参加記念品 参加したチームに対し、記念品を贈る。
17. 参 加 料 1 チーム 30, 000 円（監督会議の際に納入すること）
18. 宿泊の斡旋
 

宿泊は大会実行委員会において割り当てし通知する。

  - ※ 出場チームは、所定の申込書に斡旋の要否を記入し、平成 30 年 5 月 2 日（水）までに下記へ送付すること。

送付先 「北國観光株式会社」 〒920-0919 金沢市南町 2-1 北國新聞会館内 担当者名「日向（ひゅうが）」  
電話：076-263-1864 FAX：076-260-3448 E-Mail hyuga@hokkokukanko.co.jp
19. 旅 費 宿 泊 本大会に参加するための旅費・宿泊費は、全てチーム負担とする。
20. そ の 他
  - (1) 出場チームは必ず背番号（0 番から 99 番まで、監督 30 番・主将 10 番・コーチ 29 番・28 番）および左袖に都道府県名をつけること。（都市名は不可）
  - (2) 本大会の優勝旗は、前年度優勝チーム（支部）が責任を持って持参すること。
  - (3) 参加選手は、健康保険被保険者証または共済組合員証その他これに準ずるものを持参すること。  
チームの責任は、チーム代表者または責任者において責任を負うものとする。  
大会中の不慮の負傷、疾病については応急処置を施すが、それ以外の責任は負わない。
  - (4) 木製バット以外は、公益財団法人全日本軟式野球連盟公認バットであること。
  - (5) 捕手は、危険防止のため公益財団法人全日本軟式野球連盟公認のヘルメット・マスク・プロテクター・レガーズを着用すること。
  - (6) 打者・走者・次打者及びベースコーチは、競技者必携に記載のヘルメットを着用すること。
  - (7) 試合に出場する捕手、およびブルペンの捕手は、ファウルカップを着用すること。
  - (8) 得点差によるコールドゲームを採用する。（7 回以降 7 点差）
  - (9) 延長戦ならびにタイブレーク方式(特別延長戦)の採用について。  
9 回を完了して同点の場合は、健康維持を考慮し、次の方法により勝敗を決定する。
    - ①延長戦の回数は、最長 12 回までとする。
    - ②試合開始後、3 時間 30 分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。
    - ③上記①、②を終了しても同点のときは、引き続きタイブレーク方式を行う。
  - (10) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規定を適用します。
  - (11) 大会会場において、競技者および大会関係者は受動喫煙防止に努め、喫煙可能区域以外での喫煙を厳禁とする。
  - (12) 全国瞬時警報システム（Jアラート）が発令された場合、競技者は大会運営者ならびに審判員の指示に従うこと。

# 第40回 東日本軟式野球大会（1部）組み合わせ（案）

平成30年6月8日（金）～6月11日（月） 4日間

監督会議 ◇6月8日（金）14：00 いしかわ総合スポーツセンター

開会式 ◇6月8日（金）15：00 いしかわ総合スポーツセンター

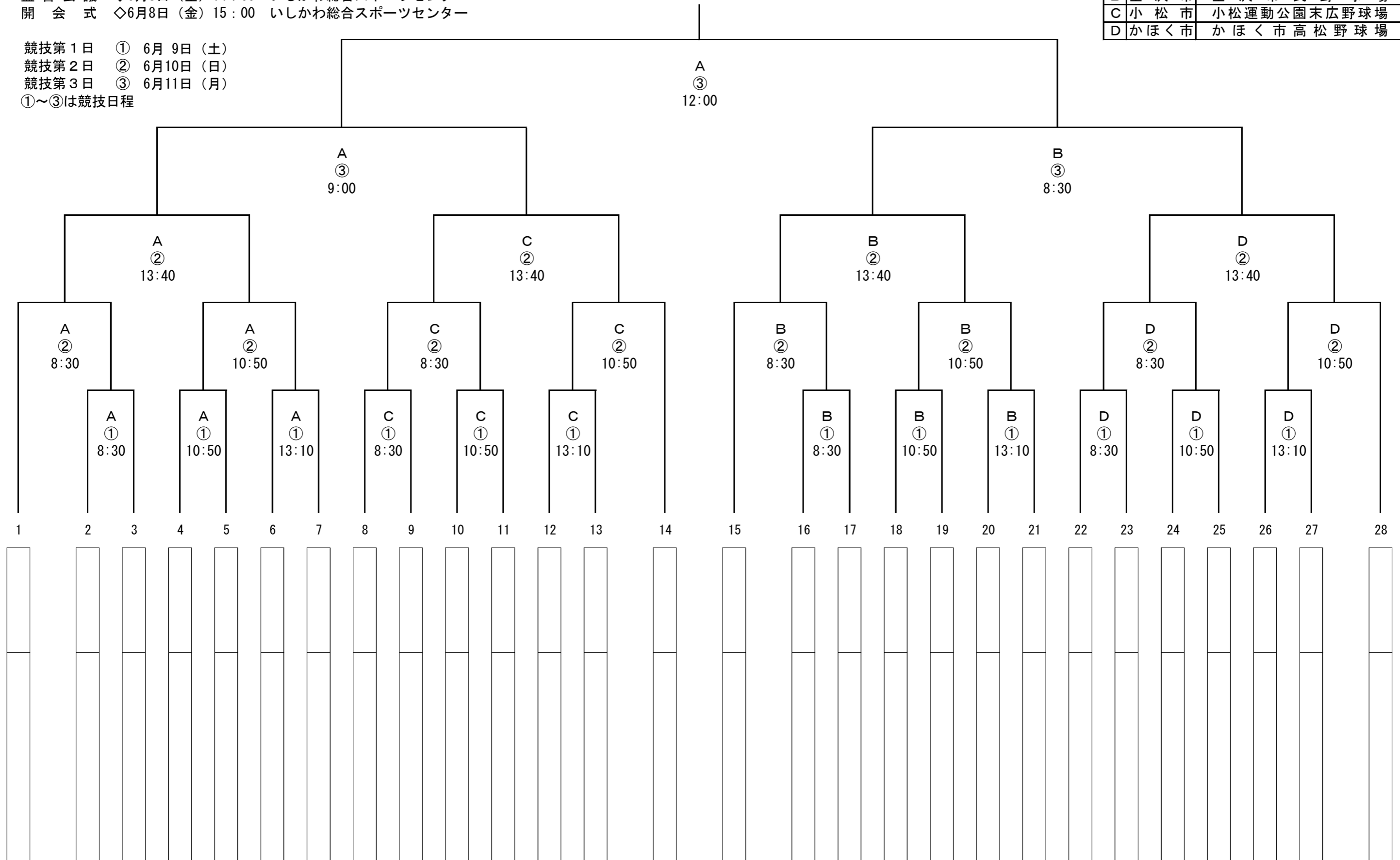
競技第1日 ① 6月9日（土）

競技第2日 ② 6月10日（日）

競技第3日 ③ 6月11日（月）

①～③は競技日程

A	金沢市	石川県立野球場
B	金沢市	金沢市民野球場
C	小松市	小松運動公園末広野球場
D	かほく市	かほく市高松野球場



## 第40回東日本軟式野球大会（1部）収支予算書

### 収入の部

科目	予算額	摘要
石川県補助金	400,000	
会場地補助金	600,000	金沢市（200千円）、小松市（200千円）、かほく市（200千円）
交付金	3,000,000	全日本軟式野球連盟
参加費	840,000	‘@30,000円×28チーム
県協会負担金	2,000,000	
広告費	500,000	日本野球用具商工会ほか
その他	160,000	
合計	7,500,000	

### 支出の部

科目	予算額	摘要
諸謝金	800,000	審判員、放送員、看護師
交通費	200,000	派遣審判員
宿泊費	500,000	競技役員、派遣審判員
借料・損料	500,000	いしかわ総合スポーツセンター、4競技会場ほか
消耗品費	400,000	ボール代、ロージン代ほか
印刷製本費	1,200,000	大会プログラム、競技者必携、監督会議資料
通信運搬費	400,000	架設電話設置、携帯電話借り上げ料
会議費	200,000	実行委員会
雑役務費	600,000	開会式会場設営、看板作成設置費用
食糧費	600,000	昼食弁当代、飲料代
被服費	1,000,000	役員用ポロシャツ、帽子代
歓迎会食費	800,000	懇親会費、夕食代
その他	300,000	
合計	7,500,000	